



第1回 マテックス・ソーシャル・アワード

募集テーマ 「住まう人の、いきるを支える」アイデア

「住まう」とは、その地域や場所に意志を持って住み続けることであり、「住む」という表現と比べて「住まう」には、自分の価値軸で選び行動する主体性があると考えています。そして「いきるを支える」とは、人がその生涯をより活力あるものにしていくためのサポートだと捉えています。建物や食、インテリアなど「モノ」に関するアイデア。より住みやすい地域にするための課題解決や暮らしを豊かにするイベント、体験、コミュニティなど「コト」に関するアイデア。今ここでしか体験できない「トキ」に関するアイデア。ビジネスにつながることで、今はビジネスに紐づかないことでも構いません。自由な発想で描いた、「住まう人の、いきるを支える」社会デザインアイデアを募集します！

本アワードを主催するマテックス株式会社は「住まう人の、いきるを共に支える」をコーポレートメッセージに掲げています。窓の卸売りという立場から、サプライチェーンと共創して、意志を持ってその地域に住み続ける生活者である「住まう人」の「いきる」を共に支えていきます。

■賞金 ゴールド 10万円 / シルバー 5万円 / ブロンズ 3万円 ■応募〆切 2025年12月8日(月)23:59

■応募資格 大学生・大学院生

※年齢不問。※グループでの応募も歓迎します。※応募数の上限はありません。

■応募方法・審査プロセス

[1次審査]

PDFでA3サイズ1枚(フォーマット自由/10MB以内)にアイデアをまとめて応募フォームから応募してください。

書類審査を経て、2次審査進出者5組程度を決定します。

2次審査に進まれた方には事務局よりご連絡させていただきます。

[2次審査]

2次審査および授賞式は1月17日(土)に

HIRAKU 01 IKEBUKURO(東京都豊島区)で実施します。

現地にて(現地参加が難しい場合はオンライン参加で)

プレゼンテーションをお願いします。

■審査員



松本 浩志
マテックス株式会社 代表取締役社長



中村 陽一
立教大学名誉教授/東京大学特任教授
一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ代表理事



行正 り香
空間プロデューサー/料理研究家



福井 崇人
クリエイティブディレクター/アートディレクター

■お問い合わせ award@matex-glass.co.jp

ご応募はマテックスソーシャルアワード公式HP(11月4日(火)公開)から。

